

ドラの会ツアーのご案内

ウィリアム・モリス&バーナード・リーチ「アーツ・アンド・クラフツ英国紀行」

ーモリスが魅せられた田園・蜂蜜色に輝く小さな村々へー

ロンドン～コッツウォルズ地方～セント・アイヴス～

旅行期間:2011年6月2日(木)朝ホテルロビー集合～6月7日(火)

(現地集合・解散 5泊6日)



スケジュール(決定)

6月2日(木)朝9時ロンドンリージェンシーホテルロビー集合

花と自然を愛したモリスが新婚生活を過ごしたベクストリーヒース・レッドハウス見学。植物をモチーフにあしらった室内装飾は必見。レッドハウス近くのレストランで昼食。ケルムスコット・ハウス見学。世界最大の装飾芸術の粋を結集した「V&A博物館」見学～ ホテルの近くオーガニックレストランで夕食。(当初予定しておりましたウィリアム・モリスギャラリーは改装工事のためケルムスコット・ハウスをお入れしました。)

ロンドン泊 London Regency Hotel

<http://www.londonregency.com/index1.asp>

6月3日(金)

ロンドン近郊1756年に創設され2003年は世界遺産に登録された王立植物園「キューガーデン」見学。Burfordにある古いレストランで昼食。～英国らしい田園風景に出会える「世界で最も美しい村々」コッツウォルズ地方へ途中立ち寄りながらバスで移動。(約2時間) マナーハウス到着 ホテル夕食。

コッツウォルズ泊 Ellenborough Park near Cheltenham

<http://www.ellenboroughpark.com/properties/?MicroSiteID=53>

6月4日(土)

見学が非常に限られているエリザベス様式の石の館モリスの「美の小国」ケルムスコット・マナー見学～ランチの場所は、以前ローズマリー・ヴェリー(有名な園芸家でチャールズ皇太子などのガーデニングのアドバイザーもしていました)が住んでいた家です。彼女のお庭が残っていて、イングリッシュガーデンをお楽しみください。お食事も好評です。 ホテル夕食。 コッツウォルズ泊

6月5日(日)

イギリスが生んだミステリー作家の女王、アガサ・クリスティの別荘として現在はナショナル・トラストの管理になっているグリーンウェイ。フェリーで移動します。ランチはグリーンウェイ。

プリマス泊 Jury's Inn, Plymouth

<http://plymouthhotels.jurysinns.com/DIRECTIONS>

6月6日(月)

リーチ・ポタリー、テート・ギャラリー・セント・アイヴス見学～(テートのカフェテリアで昼食。)女性彫刻家バーバラ・ハップワース美術館見学。セント・アイヴスの海辺レストランで夕食。 プリマス泊

6月7日(火)

プリマスからロンドンへ向け移動。長距離の移動です。途中 Bath(お風呂の語源にもなった町です)でランチを召し上がっていただきます。The Royal Crescent は大変評判のいいホテルで有名な三日月形をしたテラスハウス群の並ぶ Royal Crescent にあります。ドラの会 Farewell Dinner ロンドン泊